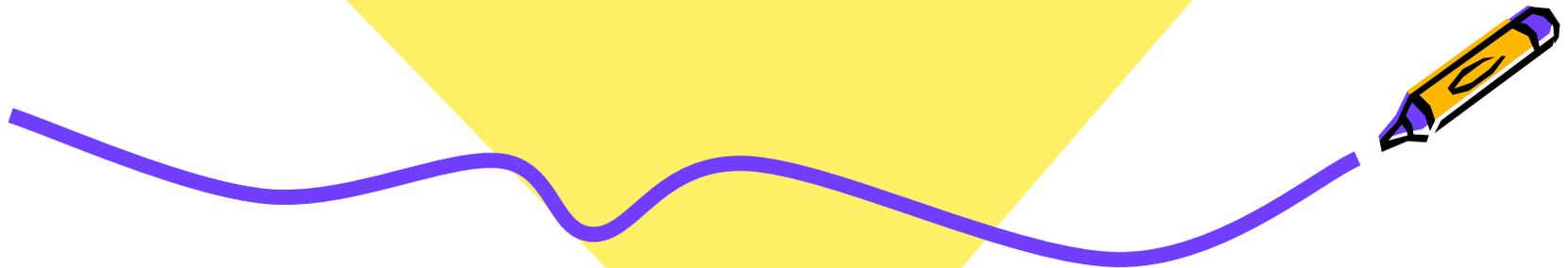
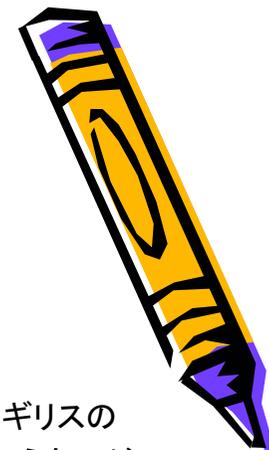


WEC UK
Summer Trip 2013





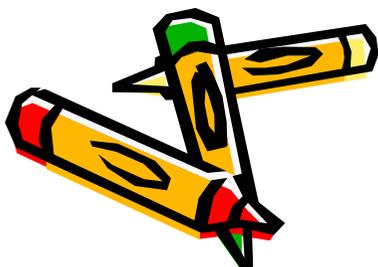
高橋 華瑠亜(小4)

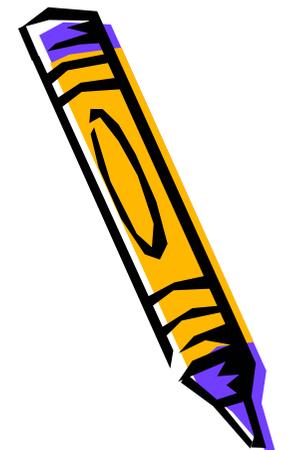
私は、参加しようと思ったのは、前から英語や外国が好きだからでした。その時ちょうど英会話スクールでイギリスのマナーコースに留学できると先生が言ってくれました。だから参加しました。マナーコースは、アクティビティというものがあり体を動かすもの・Art・パソコン・ディスコ・タレントショー・ミュージックといろいろなものがありました。その中で毎日ひとつずつ選んでやりました。特に、私が好きだったのはディスコです。英語の音楽を聞いて自由に踊りました。

勉強では、国語や算数ではなくゲームなどして英語の単語を話したりそのことについて説明しました。自由に話し合いをする授業でした。初めのうちは、うまく話せなかったし外国の友達とも恥ずかしくて仲良くなれなかったけど、みんなと話しているうち英語がだんだんわかるようになってきて、友達にも自分から話せるようになりました。それからは授業も楽しくなって自分から手を挙げられるようになりました。自身がついてうれしかったです。

イギリスの観光は楽しかったです。いろいろなところに行って日本とは全然ちがうと思いました。日本の建物は木でできているのが多いけど、イギリスはレンガの建物が多かったです。それから、私の住んでいる寒河江はどこを見ても山が見えるのにイギリスはどこを見ても山がなくて平でした。山がないから少しもの足りませんでした。

私は今回、自分のためになったことがたくさんありました。まず、家族と離れて一人で2週間生活したことです。それから、思い切って自分からみんなにあいさつしたり、いろいろなことにチャレンジして頑張りました。これからは2週間頑張ったことをいろんなことで行動していきたいです。またいろいろな外国にも行ってみたいです。





佐藤 瑞菜(小6)

私はいろんな国々の人と英語を話して仲良くなりたい、イギリスに行って英語を学んでそれを使いたいと思ってこのイギリス留学に参加しました。

マナーコースとイギリスの都市観光、どちらもとても楽しかったです。マナーコースにはあと一週間はいたいと思いました。

マナーコースは、最初は他の人のテンションについていくのが大変だったけど(特にディスコ)だんだん慣れてきました。

ディスコは一回目ははじこのほうで軽く手拍子を打っていてちょっとついていくのが大変そうでしたが二回目からは香港の女の子と一緒にバンバン踊りました。

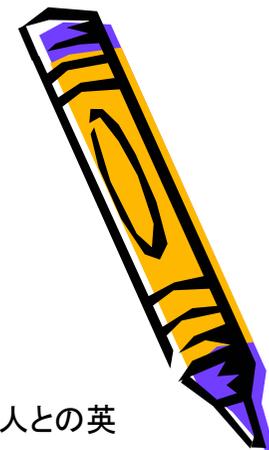
レッスンは、最終的に日本人は私だけになりちょっと寂しかったけどイタリア人の女の子と仲良くなれて良かったです。

アクティビティは主にバドミントンをやりました。そのほかにはミュージック、アート、卓球、フェイスペインティング、(ピエロになった)トレジャーハント、フォトグラフィ、バスケットボールなどをやりました。どれも楽しかったのですがやっぱり一番楽しかったのは、バドミントンです。いろんな人とやってとても楽しかったです。(あまり上手ではなかったけど)

観光で私が気に入った場所はブライトンです。海がとてもきれいで入ってみたかったです。(たぶんすぐあがるけど)観光ではよく写真でみる風景が自分の目で見れてすごいなと思いました。どこももう一回は行ってみたいです。

マナーコースにあと一回だけでいいから行きたいです。それに英語を話せるいろいろな国に行って英語を学びたいです。





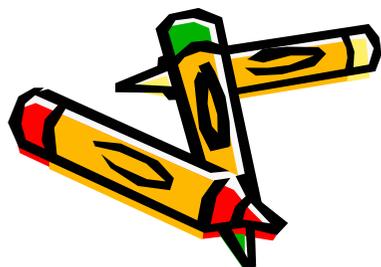
菅原 啓祐(中1)

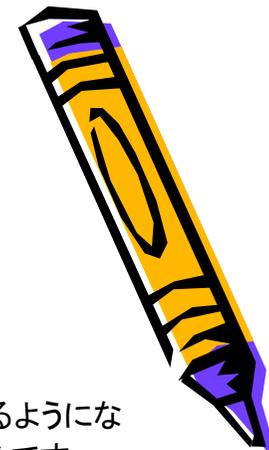
今回のイギリス留学に参加しようと思った理由は前回ハワイのサマーキャンプに参加させてもらい、海外の人との英語の交流の仕方を知ることができたので、今度は実際に英語だけのコミュニケーションを体験してみたいと思ったことと、外国で友人を作りたいと思ったのを踏まえて参加しようと思いました。

マナーコースに来てまず驚いたことは食事です。パンやサラダのバイキング制なのは普通だったんですが、最初の時にポテトチップスが渡されたことと、そのほかで野菜がとても苦いのとヨーグルトが発酵しすぎて酸っぱかったことは驚きました。それと毎回主食としても料理がとぎれることなく出てくることに驚きました。そのほかは英語の授業では、普段日本で会話するより速いため聞き取ることは結構大変でした。午後のアクティビティの時間ではさまざまな体験をすることができました。外国人のスポーツの上手さなども知ることができました。

イギリス内の観光ではさまざまな場所へ行きました。ロンドンでは、12歳以下のグループに入っていたため小さい子達の行動に合わせて行き、自分は買い物をすることが出来ずあまり楽しむことはできませんでした。しかしその後はグループに来てくれた先輩方に交渉してもらい変えてもらうことができ前のグループでは出来なかった自由行動が出来ました。そのため自分がやりたかったことができるようになり楽しく行動が出来ました。アランデルとケンブリッジ、ブライトンでは買い物を含んで観光も楽しむことが出来ました。

今後は、今回学んだことをいかして他の国にも英語の勉強をしてみたいのですが、自分のレベルが上がらないと今後ついていけなくなるので、まずは勉強してから英語の留学でオーストラリアやアメリカの方へ行ってみたいです。





遠藤 由香(中3)

私がマナーコースに参加しようと思った理由は、自分の知らない単語を覚えて少しでも多くの英語を話せるようになったかったからと外国の友達を作りたいだったからです。それとオシャレなイギリスの街を歩いてみたかったからです。

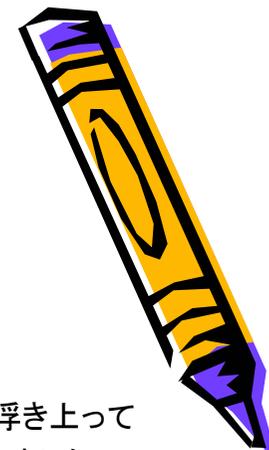
マナーコースに着いたとき、はじめはちゃんと会話できるかな、話しかけられたら内容わかるかなと不安でした。でも、一日目二日目は言われていることが分からずどうかしたらいいかわかりませんでした。三日目から最終日までは授業の中での説明もだんだん理解できるようになりました。アクティビティや自由時間にいろんな国の子とふれ合うことが多く、少し話せばすぐ仲良くなれました。一緒にいろんなスポーツをしたりDiscoで踊ったりすごくフレンドリーでした。

ロンドンやケンブリッジ、ブライトンやアランデルにも行って来ました。ロンドンでは、ビッグベンやバッキンガム宮殿に行きました。とにかく人が多くてビッグベンはゆっくり見れませんでした。でも、自由時間にはバッキンガム宮殿の周辺で3時間くらい買い物をしました。スーパードライというブランドを見つけすぎてかわいくて欲しかったんですが高くて買えません。ケンブリッジは、街案内してくれる人が大学周辺の歴史を教えてくださいましたがあまり何を言ってるのかわかりませんでした。大学は外見しか見ていないけどすごく大きくてビックリしました。アランデルは、お城と聞いていて日本みたいな感じのお城かなと思っていましたが、想像以上に大きくてびっくりしました。お城の案内人に聞いて見たところアランデル城には人が住んでるということでした。そのことにもビックリしました。ブライトンは海がキレイで街並みがハワイみたいでした。4つ行った中ではブライトンが一番好きになりました。

帰る前日は、BBQをしたり外国の子とたくさん写真を撮ったりしました。他にフェイスブックやスカイプを教えてくださいました。

帰国日はだんだん帰っていくのですごくさみしかったです。もし、次行くなら3週間欲しいなと思いました。でも、いい経験が出来てよかったです。





石井 萌子(中3)

私が今回イギリス留学の話聞いた時とても行ってみたいと思いました。しかし、日が経つと色々な不安な浮き上がってきました。そんな時に姉も行くことを決め、アレックス先生にも話を聞き英国に行きたいと改めて行くことを決めました。

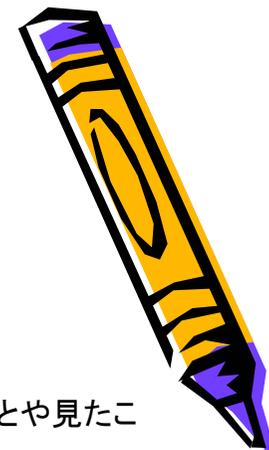
今思うと今回はなかなか快適で有意義な留学ができたのかなと思います。最初、子供だけで2週間大丈夫かなと不安でした。空港の駐車場で先生方と別れた時は本当にどうしようかと思ったくらいです。しかし、いざマナーコースに行くとな日本人の方もいたし、スタッフの人も優しく内心ほっとしました。

マナーコースで一番大変だったことは授業です。レベルテストで分けてもらったにもかかわらず、とても難しく最初は泣きそうになってしまいました。それでもみんな同じだったようでレベルを下げる人もいたので私も下げてもらいました。言った次の日には、クラスを変えてもらったので良かったです。アクティビティも充実していて一緒に行ったメンバーや他県や外国の人とも仲良くなれました。特にディスコ！！

観光はウィンドミルのメンバーで動いていました。私たちの班は少人数で動きやすかったです。ロンドンを始め自由行動がたくさんありました。外国を大人なしで買い物したりするのはもちろん初めてでしたが、不安にはならずむしろとてもたのしかったです。ブライトンなどでは姉と二人だけで行動できました。なんだか色々な意味で度胸がつけました。しかし、店員さんの言葉が聞き取れない事がやはりありましたが、それでもなんとか乗り切ることができました。また、買い物で楽しかったのはブライトンです。お金も最初よりはわかったな？と自分では思います。

最終日にはみんなかえりたくないと言っていました。私も同じく。それぐらい今回楽しかったです。楽しいだけではなくいろいろ考えることもありましたが、それすらいい思い出、経験になりました。ウィンドミルでも新しい友達もできたし、これからの役立つ経験も出来ました。次回、またこんな機会があれば参加したいです。





本間 菜央(高1)

7月25日から2週間イギリスのマナーコースでたくさんの事を学んできました。今まで体験したことがないことや見たことのないものばかりで毎日が充実していました。

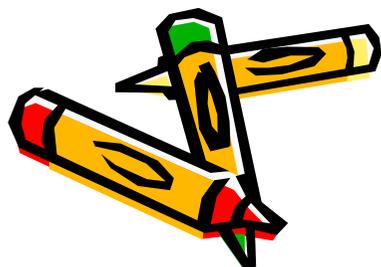
まず、授業では日本とは全く違う方法で楽しみながら英語を学びました。最初は他の国の子の積極性に圧倒され、ほとんど発言できませんでした。だけど、先生や友達がフォローしてくれて最初は自信を失って好きじゃなかった授業も楽しく受けることができました。

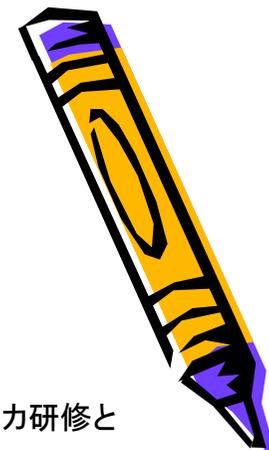
次に午後からのアクティビティでは、好きなスポーツや芸術を楽しみました。バドミントンとフェイスペイントが一番楽しかったです。アクティビティをしない日も部屋でネイルアートをしたり他の国の子もたちと話をしたり充実していました。

また週に2回の旅行があって、ロンドン、ケンブリッジに行きました。一番印象深いのはケンブリッジでドラマやアニメに出てくるようなきれいな街並みと日本では絶対に見れないような古くて歴史を感じる大学やお店など、初めて見るものばかりでした。

最初は授業も先生や友達の言うことがあまり理解できず帰りたと思ったけど、慣れていくうちに、もっと授業を受けたいと思ったし、せっかく友達になれた世界中の友達と離れるのもすごくさみしくなって、今でもマナーコースが恋しいです。イギリスは見るものすべてが新鮮で楽しくて、もっといたいとすごく感じました。

この経験を通してこれからもっともっと英語を頑張らなくちゃいけないなと思いました。そして同時に、将来絶対留学したいと改めて感じました。イギリスに行くかどうかすごく迷っていたけど行って本当に良かったと思いました。すごくすごく充実した2週間でした。





石井 晴菜(高2)

私がWECで催されたMCに参加しようと考えた理由は、負けたくない！！と思ったからです。学校でアメリカ研修というものがあり、帰ってきた人達の発表を聞きました。その人達が何度も言っていたのは、「自分から話しかければ大丈夫。道が切り開ける。」というものでした。

私は、前から海外への興味・関心があり、その人達の言葉は本当であるかと疑う反面、自分でそこに行きたいと思っていたところWECでMCに行くこと聞き参加することに決めました。

イギリスに着き、純子さんに「2週間後に行くからね。Bye！」と言われ、迎えに来てくれた運転手さんの英語を聞き取れず、どうしようかと思いました。

しかし、MCに着くとオーナーのJohnさんや他のスタッフに話しかけて頂き緊張がほぐれました。MCのスタッフは常に優しくアットホームで大きな家族のようでした。私は、そこに参加できた事を誇りに思います。

私は、このMCに参加して考えが変わりました。

MCにはLessonがありました。私は10aに入れられ活動しました。それを通じて自分は話せない、悔しいと考え、大学は英語を主にしている国際的な大学に行きたいと夢を持つことが出来ました。そして大学で留学し国際的な仕事に就きたいと考えます。

私に夢を持たせてくれたMC,WECの先生方にとっても大きな「ありがとうございました。」を言いたいと思います。

Thank you very much !!

